



たくさんの <sup>ひとひと</sup> 人人が、  
 アルマが ふくいんについて  
<sup>おし</sup> 教えるのを <sup>き</sup> 聞きに <sup>き</sup> 来ました。  
 アルマは、もしも <sup>く</sup> くいあらためて イエス  
 に <sup>し</sup> したがうなら、バプテスマを <sup>う</sup> ける  
 ことが <sup>おし</sup> できると <sup>おし</sup> 教えました。

<sup>ひとひと</sup> 人人は、<sup>て</sup> 手を <sup>た</sup> たいて <sup>よ</sup> よろこび  
 ました。<sup>ひとひと</sup> 人人は、<sup>ほ</sup> ほかの <sup>ひと</sup> 人を  
 なぐさめると <sup>やく</sup> やくそくしました。  
<sup>ひとひと</sup> 人人は、<sup>か</sup> かみを <sup>あ</sup> あいして、  
<sup>ひとひと</sup> 人人に <sup>か</sup> かみについて <sup>はな</sup> 話すと  
<sup>やく</sup> やくそくしました。かれらは、  
 バプテスマを <sup>う</sup> ける <sup>じゅん</sup> じゅんびが  
 できていました。

